

AIR Bridge

– ARCUS Project × 東京藝術大学 Global Art Crossing × TAKASU HOUSE –

「アーティストが移動すること - アーティスト・イン・レジデンスという仕組み - 」

スピーカー：

東京藝術大学 Global Art Crossing [中東]：スティーブン・チェスキー / 藤原信幸

TAKASU HOUSE：秋良美有 / 岩間賢

アーカスプロジェクト：エリカ・セルジ / 外山有茉

日時：10月23日 [火] トーク 17:00-19:10 交流会 19:10-20:00

会場：東京藝術大学 取手校地 藝大食堂 (茨城県取手市小文間 5000 番)

参加費：無料 申込：不要 ※日英逐次通訳あり

アーカスプロジェクトと東京藝術大学 Global Art Crossing は、茨城県南を拠点とする3つのアート事業がそれぞれの活動概要と、滞在アーティストを紹介するトークイベントを共同で開催します。

リサーチベースで制作を進めるエリカ・セルジ、ガラスという素材に向き合うスティーブン・チェスキー、「半農半芸」に取り組みながら制作する秋良美有。3名の世代は近いけれども異なる視点で活動するアーティストたちに共通しているのは、拠点<Home>を離れて制作をしているということ。新しい土地や文化との出会いが制作に与える影響や、拠点を変えて移動し制作する意義とは？

国際的に活躍するアーティストを育成するアーカスプロジェクト、国際交流を通して芸術教育を行う東京藝術大学 Global Art Crossing、風土を耕し芸術を実践する TAKASU HOUSE のそれぞれの個性を持った事業の性質と、現在進行形のアーティストの活動に触れる機会です。



1



2



3

1 エリカ・セルジ
d?Alias (2016)

2 スティーブン・チェスキー
Speaker Towers (2018)

3 秋良美有
上を向いているのか 下を向いているのか
(2017)

【お問合せ】アーカススタジオ 〒302-0101 茨城県守谷市板戸井 2418 もりや学びの里内 アーカススタジオ TEL：0297-46-2600 E-mail：arcus@arcus-project.com Web：http://www.arcus-project.com

平成30年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業
共催：アーカスプロジェクト実行委員会 / 東京藝術大学 Global Art Crossing [中東] 協力：取手アートプロジェクト

ARCUS
Artist In Residence - IBARAKI



GAC